

卒業証書授与式

3月3日、白鷹町長をはじめ18名の来賓をお迎えし第73回卒業証書授与式が行われ、21名の卒業生が巣立っていきました。式辞では校長が「自分の個性を理解し、それぞれ人生の花を咲かせてほしい」との希望を述べられました。在校生送辞で齋藤あみさんが「別れに寂しさを覚えますが、荒高の良さをもっと知ってもらえるよう頑張ります」と送別の言葉を述べたのに対して、卒業生答辞で佐藤優太さんは「晴れ晴れとした寂しさ」を感じると述べて「色々な経験を積んで、荒高で『なりたい自分』を見つけられた」と力強くこたえました。送辞・答辞の際に自然と拍手が起きるなど、厳粛な中にも暖かみを感じられる式となりました。



担任（長沼教諭）に先導されて入場



式辞を述べる地主校長



送辞（2年齋藤さん）



答辞（3年佐藤さん）



祝辞に耳を傾ける卒業生



最後のHR



担任団との記念撮影

各種表彰者

総合学科卒業生成績優秀者表彰	青木 遥奈
御下賜金記念優良卒業生表彰 産業教育振興中央会長賞	小林 愛唯
優良卒業生表彰 山形県産業教育振興会長賞	小関 理那
米沢有為会表彰	佐藤 優太
皆勤賞	青木 遥奈 小林 愛唯

白鷹町企業合同説明会

卒業式の余韻も冷めやらぬ3月5日、白鷹町の企業・団体の方々から学校に来ていただき、「合同説明会」を開催しました。今年度は合計15社、23名もの社長や担当の方に来校していただき、1・2年生対象に個別の会場で、熱のこもった丁寧な説明してくださりました。町内企業の魅力をあらためて発見できた良い機会となったようです。

